



# 1月の行事から



## 新年のかみしばいシアター

1月21日(土)10:00~11:30 参加者10人

今年度最後のシアターに4組の親子が参加してくれました。「十二支のはじまり」で干支を覚えたり、季節感のある豆まきの話や手遊び歌で楽しんだりしました。「おじいちゃんのごらくごらく」では“極楽”をキーワードに、おじいちゃんとの楽しい時間とやがて訪れる死を体感しました。また来年度も、たくさん子どもたちと笑顔で楽しみたいですね。(鈴木)



## 字幕(映像編集)研修会 パート13

1月28日(土)13:00~15:00 参加者4人

今回は第19回さかの映像祭に応募した作品を「目で聴くテレビ」でみんなで鑑賞して、制作者の感想を聞きました。「広島の手話①」も1月17日(火)から放送が開始されたのでそれも鑑賞しました。その後、制作室で字幕体験をしました。少しずつですが、いろいろなことにチャレンジしています。(石岡)



## 手話通訳者 3~8 年未満学習会

12月17日(土) 13:30~16:30 参加者11人

今年度3回目の学習会でした。毎回、読み取り通訳、聞き取り通訳と通訳のあり方を学習します。聞こえる人の母語は日本語なので、本来なら読み取り通訳の方が容易なはずですが、読み取り通訳は苦手!という通訳者が多いです。既に御存知だとは思いますが、今回の読み取り通訳のポイントとして5つのアドバイスがありました。①お腹から声を出すため姿勢を整える。手話をより近くで見たいという思いからか、姿勢が前のめりになってしまい声が通らなくなる。②文末を「。」で完結させる。③数字、指文字は正確に読み取る。④不安な気持ちを声にのせない。不安でも俳優になりきり、自信を持った声で通訳をする。⑤声に抑揚をつけて通訳する。まず「①姿勢を整える」ことから心掛けていきたいと思います。(神田)

コロナの感染者が増えています。どこに相談したらよいか、気をつけることは何か、食事はどうしたらよいか、など不安があります。遠隔手話通訳を利用して、相談、代理電話、遠隔通訳などで解決できます。下記へ連絡を。

私は耳が聞こえません

ことばが聞こえにくいです

電話リレーサービス



遠隔手話通訳を  
利用します



聴覚障害者センター  
遠隔手話通訳  
Skype QRコード

[soudan@hiro-chokaku.jp](mailto:soudan@hiro-chokaku.jp)

コロナのPCR検査・入院・ワクチン接種などは、遠隔手話通訳が利用できます。スマホなどでこのQRコードを読み取り、申し込んでください。

火~日 9時~17時

※月曜・祝日は前日までに予約